

CONTENTS ◆奥沢海軍村と風景づくり ◆おくさわ今と昔 ◆奥沢西地区まちあるき報告  
◆落ち葉掃きのお知らせ ◆会からのお知らせ

## 奥沢海軍村と風景づくり

奥沢海軍村は、世田谷区の第2回「地域風景資産」として登録されました。最近まち歩きで訪れる方も増えてきましたが、地域風景資産に登録されるまでは、近隣の方以外にはほとんど知られていなかったと思います。

地域風景資産に登録されたのは建築そのものでなく「海軍村のある風景」です。つまりその一帯の住宅地が醸し出している「風景」で、住宅と調和するスケールの「みどり」、その落ち着いた「色彩」、塀で閉ざされず通りに開かれた庭といった特徴で、それらは古い住宅のみならず、新しい住宅も連担することで、この地域独特の風景が生み出されています。

大正12年の関東大震災のあと、山手線の外側の地域に住む人が増えはじめました。

渋澤栄一が田園調布を開発した翌年の大正13年、今の奥沢2丁目のあたりは地主の原氏が独力で区画整理を行いました。海軍省がある虎ノ門と軍港のある横須賀のちょうど中間にあって両方に行きやすく、土地の値段も安かったことから海軍士官の人たちが住むようになりました。

昭和に入るところには30軒ほどが集まり「海軍村」と呼ばれるようになりました。当時の住宅が3軒残っており、ポーチ付の玄関やシュロの古木等がある住まいなどに、当時の面影を垣間見ることができます。

このあたりは、今もなお緑豊かな街並みが特徴ですが、当初の区画は約300坪と広く、当時の地図を見ると、緑多い住宅地を示すハッチングとなっており、周辺から際立っています。それが現在では半分に分割されて150坪ほどの敷地に余裕をもって建てられている家はまだ多いエリアです。



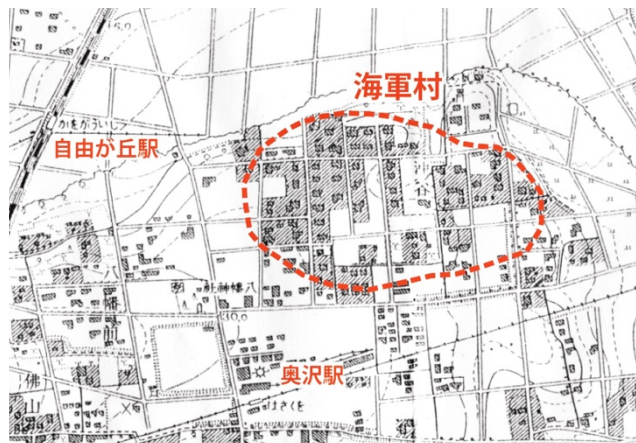
海軍村住宅：読書空間みかもとして公開しています。



右の昭和4年の地図を見ると、海軍村のあたりは緑が多い地区（ハッチング）として表示され際だっていますが、今でもその風景が継承されています。

前号でご紹介しましたが、世田谷区都市デザイン課は、奥沢交和会、土とみどりを守る会と連携し、奥沢1～3丁目の一部を対象とした「界わい形成地区」の指定に向けて取り組んでいます。

これは、当会で取り組んで来た、地域風景資産の登録、界わい宣言と同じく、世田谷区の「風景づくり条例」に基づく仕組みです。一般的な「景観」づくりは、歴史的建造物が立ち並ぶ街並みなど、限定された地区を重点的に整備しますが、一步その外に出ると別世界になっていたりします。それに対して、風景づくり条例が目指しているのは、その特徴がより広がりをもって展開する「風景」だと思えます。



奥沢では、既に街並みに調和した新しい建築が多く建てられていますが、まれにその調和を崩すような建築が建つこともあります。そこで、この地域に根ざした風景のエッセンスを継承し、次の世代につないでいくための新しい仕組みとして「界わい形成地区」に期待したいところです。（堀内）

## 今年の「おくさわ風景祭」は11月17日開催です

この「風景づくり」の主旨をより多くの方、広い世代に伝えるために、昨年は奥沢1丁目公園（タイヤ公園）で「風景祭」を開催しました。今年は奥沢2丁目です。11月17日（日）に風景祭を開催します。

奥沢2丁目には風景祭の開催に適切な公園が無いので、奥沢交和会館、シェア奥沢、読書空間みかも、奥沢2丁目小さな森、などの小さな拠点をつないで展開します。読書空間みかもと奥沢2丁目小さな森は、特別公開をしますので、ぜひお越し下さい。

海軍村住宅などのスポットめぐりのスタンプラリーも行います。詳しくは後日、世田谷区が配付するチラシをご覧ください。（堀内）



奥沢2丁目小さな森：特別公開をします。  
隣のW邸で、お茶をどうぞ。



読書空間みかも：特別公開をします。  
似顔絵描き、読み聞かせなどもあります。



シェア奥沢：「晩秋のつどい」と同時開催です。  
オープンカフェで、ピザとカフェラテを提供します。

# おくさわ今と昔

このシリーズでは奥沢に長くお住まいの方、新しく移ってきた方々など、毎回2人の住民の方が登場し、この街にちなんだエピソードを語っていただいております。どうか楽しくお読みください。

## みどりと奥沢

### 奥沢二丁目 柿坪精二

奥沢2丁目に両親が移住して来たのは、約70年前、終戦後の1950年。私は1954年生まれなので、子供のころ(1960年前後)の奥沢の様子が目の奥に残っています。

当時から緑のあふれる地域で、家の周りには巨木が何本もあったほか、畑も点在しており、そこで採れた野菜を農家のおじさんが毎日売り歩いていたのを覚えています。目蒲線の線路の近くには空き地もところどころにあり、秘密基地として遊んだ覚えもあり、また、周辺の家はほとんどが生垣で仕切られた庭木のある平屋でした。

夕方になると、九品仏浄真寺の鐘の音が聞こえて、それが遊び時間終了の合図となって、帰宅していたのを覚えています。当時、道路は、現在のようにすべて舗装されていたわけではなく、横道や細い道はまだ土の道だったため、ビー玉やメンコ、缶蹴り等の遊び場には困らない状況でした。近くを通る大井線(現在の大井町線)も2両編成で、線路脇の土手で虫取りや土筆取りができて、のどかな雰囲気でした。リヤカーを引きながら石焼き芋や竿竹を売っていたおじさんも記憶に残っています。

変化がおこったのは1964年の東京オリンピックで、駒沢競技場の開発を始めとして、環七、環八の整備と共に、奥沢地域の道路も一気に舗装され、周辺の家も2階建てが徐々に増えていきました。住居表示が変更されたのもこの頃だったと思います。

私は社会人になってからは転勤族でしたが、両親の奥沢の家には時間を見つけては会いに行っていましたので、少しずつモダンな街並みになっていく奥沢の変化は感じていましたが、7年前に戻って再び住むようになってゆっくと観察してみると、これまで地域が守ってきた独特の雰囲気の本質は昔と変わらず、緑あふれる環境は維持されてきたことを改めて感じて安心しました。

最近では相続等、やむを得ない理由で土地分割が行われて、一軒一軒の家の大きさは小さくなって来ていますが、それでもこの地域はみどりが豊富で、東京でも稀にみる雰囲気の良い住宅街だと感じています。新しい東京オリンピックを来年迎えますが、この地域の良い雰囲気を残し、緑の多い住みやすい住宅地域を守っていく努力していきたいと思っております。

## 奥沢と「戦争」を考える

### 奥沢二丁目 田口美津子

奥沢に生まれ育ち、早いもので78年になりました。良くここまで生きて来られたという思いです。私が生まれてわずか6ヵ月で、父に召集令状が来て、戦地に旅立ちました。母は私と2歳の姉と、病身の母方の祖母と、借家であった家で暮していました。家主がこれを売るとの事で、父が借金をして買った所でしたので、母は大変でした。

母は私たちが生きる為に、朝の新聞配達などで無理をしたせいで、結核に罹ってしまいました。医者には「人は生まれ育ちにより、他人にできるから自分もできると思ったら大間違い」と言われたそうです。ある日その医者から療養所に入るように言われ、母は私達姉妹に「療養所に入る事に成るかもしれないが、二人でやって行かれるか?」と言いました。しかし当時は療養所も満杯で自宅療養になり、逆にその事が良かったように思われます。結局10年掛かりでしたが、すっかり患部も固まって完全に治りました。医者の先生も「良く治ったものだ」と驚いていたそうです。これは精神的な事も伴ったせいかと思えます。

昭和20年5月に奥沢のこの辺りにも空襲があり、父の友人から東工大(東京工業大学)に逃げる事を勧められました。母と姉と私の3人で東工大へ向かう途中、私は母の背に顔を伏せて居りましたが、怖いもの見たさに顔を上げると、横一列に何機もの飛行機が。それらが次から次へ「ゴーゴー」と音を立てながら飛んで来るのを見て、それは恐ろしかったです。東工大にも大勢の人が詰掛けていて、その人混みに入って行く方がむしろ怖いので、結局は自宅に戻りました。

近所の人に焼夷弾が落ち、わが家の井戸から「バケツリレー」で消火に当たりました。そのお隣の海軍中将のお宅に行きましたら、そこの中将さんと奥様の二人で、各部屋に落ちた火を消されたとの事。それは何日か前に、小田原の旅館で海軍幹部の会議が有り、その時の経験が生かされたとの事でした。

とにかく戦争が無い世界で有る事、奥沢の町が静かで美しく、優しい町で在り続けたいと願います。

# 奥沢西地区まちあるき報告

昨年の奥沢東地区街歩きが人気だったので、今年も引き続き奥沢西地区を散策しました。しかし、残念ながら十名前後の応募でした。当日は真夏並みの暑さでしたが、無事予定通り回って来ました。

浄真寺・奥沢城址はお墓以外隅々迄丁寧に見て回りました。以後、九品仏川緑道・逆川用水路跡緑道を通りながら、逆川について詳しく説明をしました。

続いて大井町線・環八を越え丸子川(六郷用水)崖線へ。歴史ある寮の坂を下り、途中の宇佐神社では普段立ち入り禁止の裏山(八幡塚古墳)の頂上に立たせて頂き、貴重な経験になりました。

その後、伝乗寺の五重塔を見て、隣の籠谷戸の坂へ。区立ぼかぼか広場の前の家に残る「切り石」を見学しました。これは江戸時代奥沢新田村、小山村、字五斗免(等々力村飛び地)の村境に建てられたものと伝えられています。

(赤松)



参加者の皆さん  
(八幡塚古墳にて)

## 🍂 落ち葉掃きのお知らせ

今年も晩秋、落ち葉の舞う季節が近づいてまいりました。そこで会恒例の「落ち葉掃き」を、下記日程で実施予定です。

●奥沢小学校周辺 12月6日(金)、12月10日(火)、12月14日(土)予定→雨天中止

奥沢小学校西門付近集合、7時半～8時頃実施。奥沢交和会と共同して、児童の安全を守りながら行なう予定です。

●旧海軍村大ケヤキ道周辺 11月23日(土)、11月30日(土)→雨天中止

シェア奥沢(堀内宅)集合、7時半～8時頃実施。大ケヤキのあった道を中心に、旧海軍村の落ち葉掃きを行います。

●九品仏川緑道周辺 11月24日(日)、12月1日(日)→雨天中止

シェア奥沢(堀内宅)集合、7時半～8時頃実施。奥沢2丁目から緑が丘にかけての、九品仏川緑道をキレイにします。

## 会からのお知らせ

### ・鈴木仁さんご逝去

前事務局長の鈴木仁さんが、10月19日に白血病で逝去されました。鈴木さんは長年にわたり当会の運営に尽力され、さらに当会の発展に陰ながら寄与し続けて来られました。ここに謹んで、心よりご冥福をお祈り申し上げます。鈴木さんどうかこれからも、当会を見守っていて下さい。

### ・フラワーアレンジメント講習会

今年のフラワーアレンジメント講習会は、12月22日(日)に実施いたします。内容は「お正月飾り」のアレンジメントを予定しています。会場や時間などの詳細は、この会報と同時に宅配した「チラシ」をご参照ください。年末の時期になりますが、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

### 編集後記

猛烈な暑さの年は、極寒の冬がやって来るとよく言われています。それが地球温暖化の影響で、今後はどう変わって行くのでしょうか？花や木といった植物たちに、今後はどのような「手入れ」をして行ったら宜しいのでしょうか。会員の皆様の間で、情報を共有化して行きたいと願っております。(中村)

### 土とみどりを守る会 連絡先

世田谷区奥沢2-32-11 堀内正弘 5701-5901

世田谷区奥沢2-11-8 中村 修 3718-2549

世田谷区奥沢2-41-2 玉置 敬子 3724-1077

ホームページ:<http://tsuchimidori.net>

e-mail:[info@tsuchimidori.net](mailto:info@tsuchimidori.net)